

# 薪割り体験

周辺に森林資源が豊富で、学校林も所有している小海高校では、それらの資源を有効活用することを目的とした「里山再生プロジェクト」があります。その一環として薪ストーブの利用があり、今回はその燃料となる薪を割るという実習を行いました。



薪を割る機械もありますが、実際に斧も使って薪割りをしました。昔ながらの方法をやることで、機械のありがたみが分かります。



小海高校イメージキャラクター  
『パクム』

今回割られた薪は夏の間乾燥させて、冬に薪ストーブの燃料として、小海高校を暖めるのに使います。灯油は使わないけど、とっても暖かいんですよ！